

志布志市民憲章

ここ志布志市は、
青い海と緑の大地に恵まれた素晴らしいふるさとです。

その昔、この地を訪れた天智天皇が、
「志」篤き里人にいたく感激され、
この地を「志布志」と命名されたと
伝えられています。

その「志」篤き里人の子孫である私たちは、
先人が誇りを持って
脈々と紡いできた「志」の心を
志布志市の基本理念として、
市民憲章にあらわすことにしました。

「志」とは、自ら生きる目標を
心に決めて目指すことであり、
人や地域のために
尽くそうとする心です。

ひいては、世の中全体のために
奉仕する心です。

私たちは、先人が築いた歴史や
文化を引き継ぎ、

「高い目標や夢」と「慈愛の精神」を持ち、
市民一人ひとりがそれぞれの役割を担い、
行動を起こし、

「志」あふれる志布志市を
築いていくことを誓います。そのために、

私たち志布志市民は

し 自然に親しみ、ふるさを愛し

ぶ 文化の香り高い先人の叡智に学び

し 幸せと平和を求め

“こころざし”あふれるまちを創ります

行ってみよう
住んでみたいまち
住んでよかったまちを目指して

CONTENTS

3	「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまち 都市基盤	13	伝統・文化を守り育み、 次代へつなげる人づくりのまち 教育・文化
5	自然と風土と共生する安心で豊かなまち 生活環境	14	市民が輝く共生・協働のまち コミュニティ
7	大地の力と海の恵みを活かした 創造性あふれる持続可能なまち 産業経済	15	市民とともに歩む「ムダ」のない経営 行財政
11	「心」かよい合い若さあふれる元気なまち 保健・医療・福祉	17	ふるさと住民大募集・志布志市の情報発信
		19	市長あいさつ



黒潮の恵み
ちりめん

無添加・無着色・栄養価の高い最高級品



志布志湾産
天然ハモ

産地最高品質を召し上げ



冬の味覚
いちご

志布志産祥の白いちご



Festival & Event in Shibushi

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1月 元旦祭
神舞
鬼火焚き | 白鳥神社
安楽山宮神社
市内各地域 |
| 2月 田之浦山宮神社のダコ祭り
山宮神社春祭り | 田之浦山宮神社
安楽山宮神社・安楽神社 |
| 4月 お釈迦祭り | 宝満寺公園 |
| 7月 志布志みなとまつり | 志布志港 |
| 11月 大隅の國やっく松山藩「秋の陣まつり」 | 城山総合公園 |
| 12月 志布志イルミネーション
田之浦夜神楽 | 鉄道記念公園
田之浦山宮神社 |

志布志の祭



都市基盤

「郷と郷」「人と人」
「物と物」の
つながりのあるまち

都市基盤で目標とする5つの事
案を紹介します。

Urban infrastructure



1

志布志港の利用促進



志布志港のコンテナ貨物取扱量は、10万TEUを超える取扱量となっており、今後は、12万TEUを新たな目標に設定し、コンテナ貨物取扱いの利用促進や官民一体となったポートセールス活動を実施しています。また、2018年5月と9月に就航した新造船「さんふらわあ」の強みを生かし、関係団体と連携しながら、一般・団体旅客の確保、スポーツ合宿の誘致など志布志大阪航路の更なる利用促進に取り組んでいます。



2

高速道路対策



都城志布志道路や東九州自動車道が開通することにより、志布志港等の交通拠点と大隅地域の広域交通ネットワークが形成されることで、都市圏へのアクセス性の向上や物流の効率化が図ることから、早期開通に向けた事業を展開しています。



都城志布志道路

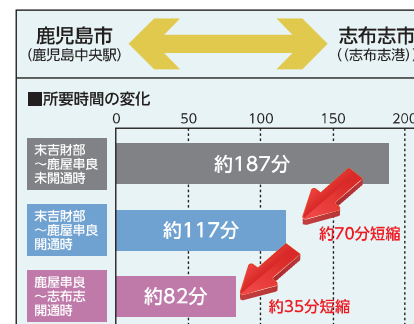


東九州自動車道



東九州自動車道施工式

東九州自動車道整備状況



3

国・県道及び 都市基盤の整備



国・県道の整備に関しては、積極的な要望活動を行い、地域間格差の是正に努めています。市道の維持管理は舗装個別施設計画を策定し、計画的な舗装修繕を実施し、安全・安心な市道の維持管理を行っています。

4

情報化の 整備・推進



志布志市では、市内全域に光ファイバー網を整備しており、市内全域で高速光インターネットサービス等を利用することができます。また、行政告知放送端末により、自宅で行政情報や、緊急時の災害情報等を聞くことができます。



5

公共交通政策



「志布志市地域公共交通網形成計画」に基づき、新たな公共交通の体系として、利用者ニーズを捉えた効率的で効果的な異動網の構築に向けた事業展開を推進しています。





生活環境

自然や風土と
共生する
安心して豊かなまち

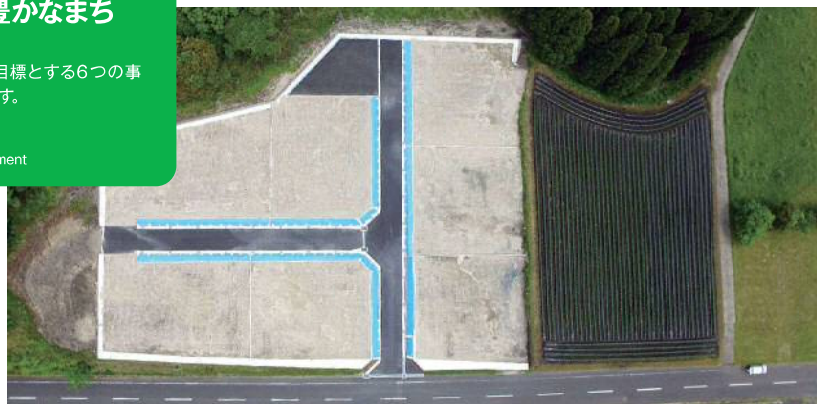
生活環境で目標とする6つの事
案を紹介します。

Living environment

1 住環境の整備



「志布志市住生活基本計画」に基づき、住宅リフォーム助成事業を活用した、安全に安心して快適に生活できる住環境づくりに取り組むとともに、危険廃屋解体撤去事業や空き家リフォーム助成及び空き家バンク制度の活用による空き家対策を推進しています。



尾野見地区定住促進住宅用地

2 定住交流の推進



定住促進住宅用地の分譲や移住者の住宅取得に対する助成や、男女の出会いの場を提供するとともに、若者が希望する年齢で結婚し定住できるよう、新婚世帯の新生活に係わる費用を助成しています。

「しづし移住・交流サポートセンタ」では、仕事・住まい・子育て・地域活動など移住から定住までのニーズにきめ細かくワンストップで支援し、さらに本市の魅力を情報発信して移住希望者を増やし、移住・定住・交流の総合的な推進を図っています。



かごしま移住交流セミナー



住民が語る会 東京会場（リコージャパン株式会社晴海トリートメント事業所）

4 環境行政の推進



志布志市環境基本条例及び持続可能な開発目標であるSDGsの実施指針を踏まえ、「第2次志布志市環境基本計画」を策定し、将来の世代に引き継ぐためのより良い環境社会の構築を目指して「混ざればごみ、分け

れば資源」を合言葉に、ごみをリサイクルするという地域づくりを進めています。国内外の地域で普及可能な紙おむつのリサイクルシステムの確立を目指すため、使用済み紙おむつのリサイクル事業に取り組んでいます。



3 関係人口の創出



これからの人口減少対策の一翼を担う「関係人口」の創出に取り組めます。特に首都圏在住のふるさと納税者をターゲットに、ふるさと住民票制度を活用した「志布志ファン」づくりを推進しています。

5 良質で安定した水の供給



市民生活の重要なライフラインである水道事業に関しては、健全な運営体制を構築するとともに水道施設の耐震化、老朽管対策等の維持管理体制の整備に取り組んでいます。

選ばれて住み続けられる“志布志”を目指して

6 安全で安心なまちづくり



消防団は非常時、確実に対応できるよう、消防防災施設及び資機材の整備を行い、地域防災力の充実強化を推進しています。

津波対策は、「志布志市津波防災地域づくり推進計画」、「津波避難対策緊急事業計画」を基に施設整備や防災教育を図り、避難経路を示す看板等の整備等を実施しています。

大規模災害発生時に行政として業務が滞ることなく適切に進められるよう「志布志市業務継続計画」に基づき対応を推進しています。大規模災害等に備えるため、事前防

災・減災と迅速な復旧復興に資する施策をまとめた「志布志市国土強靱化地域計画」に基づき強靱な地域づくりを推進しています。

警察及び防犯協会と連携し、特殊詐欺などの被害防止広報や地域安全パトロールなどを行い、ボランティアとの連携を図り、声かけ・見守り活動などを実施し、犯罪発生率の低いまちを目指しています。

運転免許証自主返納支援事業による自主的な免許証返納を推進し、高齢者の運転による交通事故の発生防止に努めています。





産業経済

大地の力と
海の恵みを生かした
魅力あふれる
にぎわいのまち

産業経済で目標とする13の事業
を紹介します。

Industrial economy

1 農業の振興

基幹産業である農業の継続的な発展を維持するため、農業公社との連携による研修受入れの推進、新規就農者の育成、国の制度の活用による研修事業の支援に取り組んでいます。

農地中間管理事業を活用した地域農業の担い手への農地の集積・集約化及び人・農地プランの充実を推進しています。



2 茶業の振興

近代的な農産物処理加工施設の整備や、共同利用機械の導入を図り、高品質茶の生産に取り組むとともに、より一層の生産コストの低減に努め、安全・安心で環境に配慮した有機栽培への転換に努めています。

「しずは茶」の統一銘柄により、品質及び生産量の確保で県内外への消費拡大に努めるとともに、各種製茶品評会へ積極的に出品し、上位入賞で農林水産大臣賞・産地賞を目指します。



3 畜産の振興

国や市単独の支援による施設整備に取り組み、導入資金などの支援を行いながら、飼養規模の維持拡大を推進しています。

疾病・防疫対策は、消毒資材購入、防鳥ネット等の整備による侵入防止対策及び家畜衛生管理の啓発を行い、家畜の損耗防止及び安全・安心な畜産物の生産を支援しています。

4 ほ場整備の推進

土地改良事業は、地元換地委員など関係者の協力を得ながら早期完成・早期着手を目指して取り組んでいます。

5 農道、林道の整備

広域農道「そお街道」は災害に強い道路になるよう計画的に整備し、多面的機能支払交付金事業は各組織へ細やかな指導、組織の広域化に取り組んでいます。また、田之浦地区の林道御在所岳線の用地交渉を行い、県と連携して開設事業を推進していきます。



サカキ（神事に使われる常緑の中高木）

6 林業の振興

鹿児島県・大隅産材の利用促進や東アジアへの木材輸出などの取組の更なる充実や、新たな森林管理制度による施業の集約化を、森林組合などと連携しながら取り組んでいます。

有害鳥獣対策は、猟友会による有害鳥獣の捕獲のほか、一般捕獲の説明や狩猟免許試験の案内、作物残渣等の適正処理や鳥獣を寄せ付けない取組の周知、狩猟免許講習会助成金の支援による免許取得の推進を実施しています。



7 水産業の振興

志布志漁協と連携して取り組んでいるイワガキの養殖は、海鮮レストランを開設して6次産業化を目指しています。引き続き「ふるさと納税」の返礼品として活用を図りながら、志布志ブランドの確立へつなげていきます。

地域に活力を生む“志布志”のパワー群

市内での消費喚起、市内商工業の振興及び地域経済の活性化を図るための各種補助事業を継続して実施し、新規事業及び事業承継の支援について検証を行いながら、需要と供給のバランスのとれた施策を展開しています。

また、大隅公共職業安定所との連携を図りながら、雇用の安定確保を目指すための企業と求職者とのマッチング事業を実施しています。



8 商工業の振興

9 観光の振興

観光入込客数の年間120万人を目標に、合宿奨励金を効果的に活用しながらスポーツ合宿誘致活動や体育施設の改修及び備品の計画的な整備を行うとともに、株式会社おすみ観光未来会議の取組を支援しながら、観光客誘致に取り組んでいます。

ダグリ岬海水浴場周辺は、休憩施設の景観整備を行い、志布志中心市街地と港周辺地域の拠点施設であるJR志布志駅は、「ぼっぱマルシェ」を中心に、にぎわいが生まれる場所として、その利活用を推進しています。



ぼっぱマルシェ



お秋まつり



ダグリ岬海水浴場

10 企業立地の促進

立地協定を締結した企業の新規雇用計画に対して、ハローワークとも連携して雇用者確保に向けた支援や、臨海工業団地に隣接している市道香月線の延伸整備と併せて分譲地の拡大を図り、工業団地の整備を進め、更なる雇用の拡大や地域経済の活性化を推進しています。

志布志市に立地する3つのメリット

1. 充実・拡充された交通網が全面サポート
2. 貴社の挑戦を充実の支援がバックアップ
3. 税の優遇措置で、立地を後押しします

最新情報はコチラ➡
内容が変更される場合があります。
ご利用の際は最新情報をご確認ください。



うなぎ

11

特産品の振興

牛・豚肉

観光特産品協会と連携し、特産品の販路拡大や特産品販売所の運営、インターネットショッピングや特産品の市場展開事業に取り組むとともに、東京駐在所を拠点に、首都圏における事業展開を積極的に行っています。

お茶

さつま揚げ

焼酎

ちりめん

志布志市特産品販売所 港湾通り

志布志市特産品販売所「港湾通り」は、志布志市の美味しい特産品や工芸品を販売しています。「サンポートしゅあぴあ」にて、

うなぎ、お茶、さつま揚げ、ちりめん、ふくれ菓子など旬の食材や加工品などを気軽に購入することができます。また、多数の商品を詰め合わせ、ギフトセッ

トとしてもご用意できます。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

志布志市特産品販売所 港湾通り

〒890-0001 志布志市 3-24-1 ☎ 099-472-1616

12

ふるさと納税の推進

ふるさと納税の特設サイト

志布志市ふるさと納税サイトはコチラ↓

<https://shibushi-furusato.jp/>

頂いた寄附金をしっかりと「まちづくり」に活用するとともに、寄附金の使い道の積極的な情報発信を行い、寄附していただいた多くの「志布志

13

志布志ブランドの確立

ふるさと納税での高い評価を生かし、「志布志のものなら間違いなし。」と感じていただけるよう戦略的にブランドイメージを確立し、市内における産業の振興、市民所得の向上、地域への愛着と誇りの育成に努めています。

志布志湾水産振興事業

志布志漁協と連携し、イフガキ等の増養殖事業を実施し、後継者・新規就業者が安定的な生活を営める産業の形成を目指すとともに、出荷体制の整備や海鮮レストラン等の直営を通じた6次産業化の取り組みを通じ、食のブランド化を図っています。

地元産の食材を生かしたオリジナルどんぶり。どの丼もアイデアと工夫が盛りだくさん。

背白ちりめん三昧丼

デビュー：平成22年

平成22年度 鹿児島県主催商店街グルメNo.1決定戦「S-1グランプリ」初代グランプリ受賞

志布志湾水揚げの背白ちりめんを釜揚げ・かき揚げ・きんぴらにして、特製だし汁をかけて食べる。

志布志黒豚バルク丼

デビュー：平成23年

平成23年度 鹿児島県主催商店街グルメNo.1決定戦「S-1グランプリ」準グランプリ受賞

志布志産黒豚を特製のバルクソース（しょうゆ味ベース）に漬込み、焼いたものと志布志産もやしのナムルを添えている。

志布志黒豚三昧丼

デビュー：平成24年

平成24年度 鹿児島県主催商店街グルメNo.1決定戦「Show-1グランプリ」準グランプリ受賞

全国ご当地どんぶり選手権 グランプリ・観光庁長官賞（平成30年）

第2位（平成28年・平成29年・平成31年）

第3位（平成27年・令和2年）

東京ドームで開催された「全国ご当地どんぶり選手権」では、初出場してから連続6回の入賞するなど、本市の「食」を全国に発信する大きな原動力となった。

天然鰐入り志布志湾三昧丼

デビュー：平成25年

平成25年度 鹿児島県主催商店街グルメNo.1決定戦「Show-1グランプリ」グランプリ受賞

併せて、「食材」、「見た目」、「味」、「手際」、「接客態度」で審査される特別賞も受賞

志布志湾産天然ハモをカリカリ・サクサクと揚げ、釜揚げの背白ちりめんを加え、ウニの煮汁で炊き上げた伊佐米の上に乘せている。

9

10



保健・医療・福祉

生き生きと
笑顔で暮らせるまち

保健・医療・福祉で目標とする8つ
の事業を紹介します。

Health, medical care, the welfare

1

子育て支援

多様化する保護者のニーズを踏まえ、全ての子ども・子育て家庭に質の高い幼児期の教育・保育サービスを提供するために、「第2期志布志市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、各保育所、認定こども園等の関係機関と連携し、施策の

推進に取り組んでいます。

幼児教育無償化について、無償化の対象外となっている住民税課税世帯の0歳児から2歳児について、市独自の保育料軽減策を実施しています。

ひとり親家庭医療費助成事業及び重度心身障害者医療費助成

事業では、医療機関等に対応できるよう申請方法を簡素化するなど、事務改善に取り組んでいます。

多子世帯の第3子以降の学校給食費の無料化を実施するとともに、給食費の完全無料化の実施に向けた検討を行っています。

2

社会福祉・高齢者福祉の支援

社会福祉協議会などの関係機関・団体と連携し、施策の推進や、シルバー人材センター事業の支援を引き続き取り組むとともに、各高齢者サロンの取組を中心に、地域の高齢者と楽しくコミュニケーションを取りながら、施策を推進しています。



3

障害福祉の推進

生きがいや役割を持ち続けられる福祉のまちづくりを目指します。障がいを持つ方々のさまざまな支援を担えるよう庁内に「そお地区障がい者等基幹相談支援センター」を設置しており、専門のスタッフが課題を整理し、寄り添った伴走支援に取り組んでいます。



4

特定健診受診率の向上

受診勧奨の方法を対象者の受診歴や年齢などにより工夫し、受診率向上に取り組んでいます。

地域で寄り添い「志布志」の心と体を支える



5

志布志市子育て支援センターはぐくみランド(鉄道公園内)たんぽぽハウス(通山こども園内)

元気っ子クラブは親子で一緒に活動し、親の情報交換の場の提供と親子のふれあいの遊びを通して、健やかな発達の援助を図るとともに接し方を支援する場です。①ファミリーサポート・センター事業 依頼会員と提供会員がお互い助け合って、お子さんをみんなで育てていこうというシステムです。電話・来所相談(予約含む)等は支援センターで受け付けています。

②発育・発達相談 市の保健師が対応します。

③育児相談 いつでもご相談ください。

その他 ※教育相談 専門相談員が対応します。

※DV・虐待相談 配偶者からの暴力や虐待に悩んでいる人、またはそれを知っている人からの相談を受け、専門の機関につなぎます。

6



介護保険事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう多様なニーズの把握に努め、日常生活の支援体制の充実や強化、社会参加の促進をしています。

介護予防への取組として通いの場である「ころばん体操」の普及に努めるとともに、認知症への理解を深め、地域における支援体制の構築を推進しています。

7

国民健康保険事業

安定的な財政運営、効率的な事業運営の確保に努め、医療費の抑制及び重症化予防に取り組むとともに、保険者努力支援制度に積極的に取り組み、健全な運営に努めています。

8

消費者行政

専門員による啓発活動やSNSなどを活用した情報発信を活発に行い、「被害を未然に防ぐ活動」にも積極的に取り組んでいます。



教育・文化

心豊かで志あふれる 人づくりと 伝統・文化のまち

教育・文化で目標とする7つの事案を紹介します。

Education, culture

1 文化財の 保存・活用



志布志市埋蔵文化財センター



大慈寺



宝満寺跡



平山氏庭園



志布志城跡



「続日本100名城」に選定された志布志城跡の活用や福山氏邸の保存・整備事業の実施、天水氏庭園、山中氏邸、大慈寺を中心とした門前通りの拠点施設と商店街活性化事業と連携を図りながら、ギャラリーとしての利活用に取り組んでいます。市誌の編さん作業の継続と各地区に残

されている郷土芸能等に関する詳細な実態調査に着手するとともに、伝承が難しい民俗芸能などの記録保存に努めるとともに、歴史のまちづくりの推進は「歴史遺産を活用した魅力ある観光まちづくり計画」に基づき、横断的かつ全庁的な取組として推進していきます。



児童・生徒がそれぞれの個性を生かしながら志を高くもつとともに、郷土を愛し、その発展に尽くそうとする意欲や態度を育てる教育を推進しています。

学力の実感を把握し、きめ細やかな指導による分かりやすく深まりのある授業の創造により、児童生徒の学習意欲の向上や確かな学力の定着に努めます。また、土曜学習教室（志学教室）、夏休み学習教室等の学校外の学習環境の充実を図るとともに、ALTや小学校英語教育支援講師等の配置、中学生を対象とした英語技能検定受検料助成により外国語教育環境の充実を推進しています。

「志の心を育むために」を基に、学校・家庭・地域の連携を図りながら道徳教育を推

2

学校教育の取組

進します。また、人権教育を推進し、いじめ、不登校、問題行動等の早期発見、早期解決に取り組んでいます。

特にいじめ問題については、志布志市いじめの防止等に関する条例を制定し、「いじめは絶対に許されない」という理念の下、「いじめ問題対策連絡協議会」を一層機能化させ、関係機関及び各種団体と緊密な連携を図り、いじめ問題の解消に積極的に取り組んでいます。



3

教育行政



「志布志市教育振興基本計画」に基づき、学校、家庭、地域との連携を図りながら「確かな学びと豊かな育ち」が志布志市で展開されていくよう計画を着実に推進していきます。



4

小・中学校 施設の整備



「学校施設長寿命化計画」に基づき、国庫補助を活用して老朽化した施設の改修に取り組むとともに、良好な教育環境の整備を図るために、個別の改修事業を実施しています。

明日を築く“志布志”の宝を未来に残す

5

生涯学習の推進



NPO志布志生涯学習センターと連携し、生涯学習講座の新規開設や内容の充実を図り、受講生の拡大に取り組んでいます。

6

図書館の充実



移動図書館車による貸出サービスや交通弱者などへの宅配サービスの充実を推進するとともに、「読書の通帳」の周知を図り、一人でも多くの方々に利用してもらえる図書館を目指しています。また、おはなし会、ブックスタート事業及びセカンドブック事業を実施し、本好きな子どもを育む環境づくりに取り組んでいます。

7

生涯スポーツの推進



スポーツの振興を図るため、志布志ジョガー駅伝競走大会等の開催や体育協会及びスポーツ推進委員と連携し、スポーツ教室の実施やニュースポーツの普及を図るなど、全ての市民が気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる環境づくりに取り組んでいます。



薩摩の武士が生きた町
～武家屋敷群「麓」を歩く～

令和元年5月20日、志布志麓を含む鹿児島県及び県内9市の麓等が「日本遺産」に認定されました。



勇 猛果敢な薩摩の武士を育んだ地、鹿児島。そこには、本城の鹿児島城跡や県内各地の山城跡の周辺に配置された麓と呼ばれる外城の武家屋敷群が数多く残っています。麓は防御に適した場所に作られ、門と玄関の間に生垣を配置する等、まるで城の中のように敵に備えた構造を持っていました。そこでは武士達が心身を鍛え、農耕に従事し、平和な世にありながら武芸の鍛錬に励みました。城跡や麓を歩けば、薩摩の武士達の往時の生き様が見えてきます。

コミュニティ

人と地域が輝く
共生・協働・
自立のまち

コミュニティで目標とする3つの
事案を紹介します。

Community

1

共生・協働・自立の まちづくり

地域の力を結集し、地域の課題
に対し自ら取り組む、地域づく
りの新しい仕組みとして「地域コミュニ
ティ協議会」を設置し、市民と行政のパー
トナリーシップを推進しています。

流れを生む“志布志”独自の交流



2

広報活動

広報紙、ホームページ、行政
告知放送端末、ケーブルテレ
ビなどを活用し、市民へ必要な情報を
適切に届けるとともに、LINE等のSNS
を利用した情報発信の強化を推進して
います。

3

男女共同参画

学習の推進及び啓発により、
あらゆる分野への男女共同参
画や職場内における慣行見直しの意識
改革、ワーク・ライフ・バランスなどの
周知を推進しています。

行財政

市民とともに歩む
「ムダ」のない経営

行財政で目標とする2つの事案を
紹介します。

Administration and public finance

1

行財政改革

事務事業ごとの優先度評価を実施し
ながら、スクラップアンドビルドの
考えに基づいて、現状に即した効果的な事
業へと見直しを推進しています。

全ては“志布志”市民のために



2

公共施設の 適正な維持管理

「志布志市公共施設等総合管理
計画」に基づき、個別施設ごと
の具体的な方針を定める個別施設計画
を策定し、「公共施設等総合管理計画推
進委員会」を開催する等、適正な維持
管理を推進しています。



企業や学校との連携

志布志市は、地域経済の活性化と市民サービスの向上のため、民間事業者等との連
携を推進しています。

＜志布志市と包括連携協定を締結している民間事業者等＞

鹿児島大学、ユニ・チャーム株式会社、
リコージャパン株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、
トヨタカローラ鹿児島株式会社



南九州地域の畜産業・林業を支える志布志港！

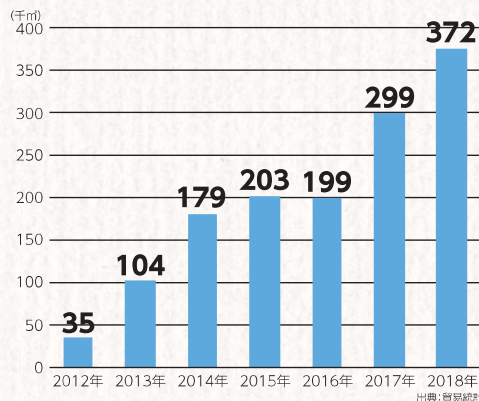


とうもろこし
(飼料用)の輸入量
全国 2 位

出典：2018年貿易統計(169万トン)

配合飼料の工業出荷額
全国 1 位

出典：2016年経済センサス(1,942億円)
港湾管理者による連報値



その他にも多くの魅力があります！



茶葉(作付面積・生産量)
鹿児島県全国 **1 位**
うち志布志市の作付面積・生産量
県内 2 位

出典：2015年農林業センサスほか



鰻の生産量
鹿児島県全国 **1 位**
うち志布志市の生産量
県内シェア約 **50%**

出典：2018年漁業・養殖業生産統計ほか

志布志市は県内生産量トップ！
志布志市の養殖うなぎは県内でもトップの
生産量を誇ります。うなぎの稚魚(シラス)
がよく獲れることに加え、誇大な土地、さ
らにミネラルを豊富に含んだ地下水もあり、
養殖に最適な条件が揃っています。

■平成29年鹿児島県内 うなぎ生産量



第11回全国和牛能力
共進会(2017)にて
3区(若雌の2)
全国 1 位

とにかく志布志市が好きな人



シブシンシカード

住んでいるまちは違うけど、志布志市ファン!という方、いらっしゃいませんか。

そんなあなたが「ふるさと住民票®」制度を通じて登録するだけで、

立派な志布志市のふるさと住民です!

住民の証として、志布志市版ふるさと住民カード「シブシンシカード」をお届けします。

※シブシンシ=鹿児島県で「志布志の人」という意味です。

名前入り
名刺
プレゼント

会報誌
送付

交流
イベント
開催

抽選で
特産品
プレゼント

パブリック
コメント
参加

志布志市
体験
ツアー

ふるさと住民とは

ふるさと住民は、志布志市外在住の方で、志布志市に関わりた「応援したい」との思いを持ち、「ふるさと住民票®」制度を通じて登録していただいた方を指します。「ふるさと住民」に登録していただくと、その証として、志布志市版ふるさと住民カード「シブシンシカード」の交付します。「離れていても地域の力になれるコト。離れているからこそ地域の力になれるコト。」きっとあるはず!

ふるさと住民票®制度とは

住民票は、原則として住んでいるまちの役所によって登録がなされていますが、「ふるさと住民票®」制度は、そのまちに住んでいない方でも、愛するまちへの想いや行動をカタチにするため、「ふるさと住民」として登録し、そのまち・地域とのつながりを「見える化」できる制度です。「ふるさと住民」になれば、志布志市との距離が「ぐっ」と縮まること間違いなし!

ふるさと住民大募集!

志布志市に通勤・通学している

昔住んでいた

4月24日生まれ

名前に「志」がつく

申し込みは
コチラ

右のQRコードから「志布志市「ふるさと住民票®」登録申込書」をダウンロード後記入していただき、メール又はFAXでお送りください。電話や市役所港湾商工課(シティセールス室ふるさと納税係)窓口でも受け付けています。



とにかく志布志市が好き

etc

SNS



Facebook
志布志市役所広報



Instagram
志布志市_地方創生推進



LINE
公式アカウント
@shibushicity



Facebook
志布志市消費生活相談



Facebook
志布志市
地域おこし協力隊

志布志市からの情報がPC、スマートフォン、タブレット等でご覧いただけます。



志布志市ポータルサイト



志布志市 | LINE Official Account



志布志市役所広報・Home | Facebook

志布志市ポータルサイト
イベントや行政情報、最新の話題は
「しぶしピックアップ」で情報発信!



志布志市のPR動画をYoutubeで見ることができます。

shibushicity チャンネル

検索

時をかける岩がき
岩がき養殖事業PR動画 その2



白銀堂物語
志布志の歴史と沖縄をつなぐ旅



“そろえる”心をひとつに
japanese drum boys&girls in temple



種田山頭火
飲まずには通れない水がしたたる



志布志市イメージソング「フロムしぶし」

作 詞：大峯雅季 作 編 曲：野田陽造



- 1 しぶしの 海から 広げよう
地球は広いよ 一つだと
南の海から 広げよう
小さなやさしさ 波のせて
志布志は 出会いの街
新しい笑顔がおどる街
しぶしの 海から 広げよう
しぶしの 海から 広げよう
- 2 しぶしの 丘から 伝えよう
みんなの命 大切に
南の丘から 伝えよう
明日は今日より いい日だと
志布志は 歴史の街
過去と未来の夢 語る街
しぶしの 丘から 伝えよう
しぶしの 丘から 伝えよう
- 3 しぶしの 里から 届けよう
緑の風 土のぬくもり
南の里から 届けよう
自然が笑うよ 歌う声
志布志は 輝く街
星も花も人も 光る街
しぶしの 里から 届けよう
しぶしの 里から 届けよう



◎志布志市章

志布志の「S」を国案化し、未来に向かって行く活力のある住民を感嘆符に見立て、右には豊かな自然の恵みにあふれた大地を、左には志布志海を表し、誰もがが住みよい、住み続けたいやすらぎとにぎわいの町を意味しています。



◎志のまちシンボルマーク

志布志市は「志のあふれるまち」を基本理念に掲げ共生・協働・自立の社会づくりを推進しています。平成19年4月24日、「しぶしの日」の記念日を制定して「志のまち」を宣言しました。「志」をイメージした表しみの持つるシンボルマークの活用により志のあふれるまちづくりを推進します。



◎市の花

「ひまわり」は、子どもから大人まで広く親しまれており、栽培もしやすく、市内のあらゆるところで見ることができます。また、太陽をイメージさせる明るさや空に向かってまっすぐ伸びる姿勢は、未来に向けて邁進する志布志市と重なります。



◎市の木

「びろろ」は、志布志港の象徴である杜松島に自生しており、青い海がよく似合います。また、葉の広がりや志布志市の発展を予感させ、人を優しく包み込むイメージがあり、幹も大きく立派な樹を感じます。

行ってみたいまち・住んでみたいまち・住んでよかったまちを目指して

平成

18年1月1日、松山町、志布志町、有明町の3つの町が合併して誕生した志布志市は、志布志港の国際バルク戦略港湾としての整備や東九州自動車道及び都城志布志道路の全線開通に向けた整備など、着実に発展しております。また、豊かな自然に恵まれた大地と海・河川を生かした特色ある農林水産業を行っており、全国に誇れる「志布志ブランド」として発信しております。

本市

は「第2次志布志市総合振興計画」を策定し、「志あふれるまち」を基本理念とし、「継承」「共生・協働・自立」「活力」「挑戦」の4つの

理念を持って取り組み、本市の財産である「ひと」「まち」「み」と及び「ふるさと」の素晴らしさが共生し、夢と希望が膨らむ未来を創造し、躍動するまちを目指すため、将来都市像を「未来へ躍動する創造都市志布志」と定め、将来のまちづくりを具体的にイメージしながら、ヒト・モノ・カネ・情報の交流を促進し、「タイムリーな情報発信」と「スピード感ある施策の推進」を図り、「行ってみたいまち・住んでみたいまち・住んでよかったまち」を目指しております。

この

要覧を機に、志布志市が発信する「志」を感じ取っていただければ幸いです。



志布志市長

下平晴行

位置・地勢

志布志市は、鹿児島県の東部、宮崎県との県境に位置し、南東部は志布志湾に面しています。中央部から南部にかけてはシラス台地が広がり、全体として志布志湾に向かってゆるやかな勾配になっており、局所的に北部は起伏の多い山陵が広がっています。また、主要な河川は前川、安楽川、夢田川で志布志湾に注いでいます。海岸部一部は、日南南端国定公園に指定されているとともに、国際バルク戦略港湾志布志港の整備が進められています。

面積

総面積は290.28平方キロで、鹿児島県の総面積9,186.94平方キロの3.2%を占めています。

人口

人口：31,046人
男性：14,818人 女性：16,228人
世帯数：15,493世帯
(令和2年1月末現在)



未来へ躍動する創造都市

志布志

志布志市市勢要覧2020

KAGOSHIMA-SHIBUSHI

志布志市市勢要覧2020

KAGOSHIMA-SHIBUSHI

発行／志布志市

〒899-7492 鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地

Tel.099-474-1111 Fax.099-474-2281

E-Mail: kouhou@city.shibushi.lg.jp

URL: <https://www.city.shibushi.lg.jp/>

企画・編集／志布志市企画政策課広報係

印刷／株式会社 志布志新生社印刷

